

キ ャ ッ チ フ レ ー ス

今日 の あ な た は 何 食 べ た い ？

ピ	チ	ピ	チ	チ		サ	ワ	サ	ワ	ワ										
①																				
市	内	に	残	る	小	さ	な	恵												
あ	っ	ち	は	硬	水		そ	っ	ち	は	軟	水								
硬	水	・	軟	水		味	が	変	わ	る	不	思	議	な	水					
何	食	べ	よ	う	か		何	を	飲	も	う	か								
今	の	あ	な	た	は		何	食	べ	た	い	？								

2年2組 Sさん

講師コメント (ソトコト編集長 指出一正氏)

まず第一に良い表現をされていると思います。美しい言葉のつなげ方ができていると思えました。

①オノマトペみたいに擬音語で始まっていて、その擬音語もちゃんと崩してある。崩しある言葉の使い方の後に、市内にある小さな恵みというのは一体何だろうと思わせてくれる。

左と右に奥行きと幅を見せるために、あっちとそっちと使い分けていて、そこに硬水と軟水をいれることで単に雰囲気だけで終わらせない力強さがあります。

硬水・軟水の味が変わるということをボディというんですけども、文章の真ん中に持ってきて、硬水・軟水のことを伝えたいんだなという風に思うところまで持っていきながら、そこで話が終わらない。水というのはただ飲むだけのもの、降ってくるだけのもの、流れてくるだけのものじゃなくて、そこから食べるものが生まれていたりするということを、ここでしっかり書かれているところが大変に広がりを持つ文章の書き方だなと思えました。

キ ャ ッ チ フ レ ー ス

私 たち に し か で き な い 贅 沢 を ☆

小	諸	の	湧	き	水	は	日	本	一	の	水	だ	。	そ	れ	に	気	付	
け	て	い	る	人	は	ど	れ	く	ら	い	い	る	の	だ	ろ	う	。	私	も
詳	し	く	は	よ	く	分	か	ら	な	い	け	ど	、	県	外	に	住	ん	で
い	る	姉	の	家	で	飲	ん	だ	水	は	、	驚	く	ほ	ど	美	味	し	く
な	か	っ	た	。	小	諸	の	透	明	で	豊	か	な	水	は	ミ	ネ	ラ	ル
成	分	が	豊	富	に	含	ま	れ	て	い	る	ら	し	い	。	そ	ん	な	小
諸	の	湧	き	水	の	魅	力	に	気	付	け	て	い	な	い	小	諸	市	民
に	教	え	た	い	。	私	た	ち	は	本	当	に	贅	沢	で	幸	せ	だ	。

2年2組 Sさん

講師コメント (ソトコト編集長 指出一正氏)

字数もぴったりで、まったく破綻がない文章です。小諸が水ですごく豊かだということ伝えるときに、どういう文章がよいのかというなかで、小諸の特徴であったり、水そのものの性質みたいなことが書かれていて、お姉さんの家で飲んだ水というのが比較で入ってくることで、小諸という場所のローカル性みたいなものが伝えられているんじゃないかなと思います。

①一番美しいのは最後の終わり方ですね。幸せという言葉が水と出会っていることに関して幸せという表現ができたということは、おそらく幸せそのものというのが単純にハッピーやラッキーじゃないということに気が付いているのだと思います。幸せというものはそもそも短時間で終わるものではないですよね。なので、水というものが永遠性を唱えている中で幸せというものも水とすごく並走できる、そういうことを最後に表現されているのがかっこよく、しかも文章の破綻のないきれいな表現だと思います。

キャッチフレーズ

惹かれる水

私	の	考	え	る	「	惹	か	れ	る	水	」	と	は	、	そ	の	名	の	
通	り	ど	ん	な	人	で	も	1	度	飲	め	ば	惹	か	れ	る	と	い	う
水	で	す	。	小	諸	の	水	に	は	、	沢	山	の	魅	力	が	あ	っ	て
と	て	も	ス	テ	キ	で	す	。	な	の	で	、	水	に	つ	い	て	色	々
知	ら	な	く	て	も	飲	め	ば	心	を	も	っ	て	い	か	れ	る	！	と
い	う	こ	と	で	こ	の	キャ	ッ	チ	フ	レ	ー	ズ	に	し	ま	し	た	。
清	き	一	票	を	よ	ろ	し	く	お	願	い	し	ま	す	。				

2年2組 Sさん

講師コメント (ソトコト編集長 指出一正氏)

ちゃんと真面目過ぎなくてよいですね。人が文章から離れていく要素に真面目過ぎて終わるといふのがあるとですね。美しい文章も大事だし、破綻がない文章も大事なんだけれども、時々破綻が入ったほうが人間と同じで文章も親しみが生まれます。そういう意味では、「清き一票をよろしく願います。」を、最後に考えたのか、誰かがアイデアをくれたのか、自分でこういうオチにしようと思ったのか興味がありますが、良い形で落としているのが良いと思いました。

①この表現の仕方は水とすごくぴったり合います。親和性があります。水というのは物を運ぶ力があります。心を運んでおかしくないはずです。心を運ぶ力のある水というものの愛おしさみたいなものをSさんが書かれたのかなと思いました。

惹かれる水という言葉のチョイスも美しいと思います。クオリティが高い一文になっているのかなと思います。

水という言葉を実ん中に置いて、線を引いて水と関連する言葉を10個、20個出しておくと文章が書きやすくなります。

小 諸 の 水 の 味

き	み	は	ど	ん	な	水	を	い	つ	も	の	ん	で	い	ま	す	か	？	
水	道	水	、	コ	ン	ビ	ニ	の	水	。	そ	ん	な	き	み	に	1	度	飲
ん	で	欲	し	い	水	が	あ	る	。	小	諸	の	水	だ	。	小	諸	の	地
形	で	し	か	表	現	で	き	な	い	味	を	き	み	に	の	ん	で	ほ	し
い	。	一	口	の	め	ば	水	と	い	う	価	値	感	そ	の	も	の	が	変
わ	る	か	ら	。															

2年2組 Sさん

講師コメント (ソトコト編集長 指出一正氏)

この中で、とても良いなと思うのが「飲む」をひらがなにしているところです。漢字にするよりは、ひらがながこの文章に合っているかなと思いました。そして、「君」もひらがなにしているのが呼応する形でよいと思います。

①地形と表現を結びつけたのであれば天才的

です。表現と地形というのは結び合わさないほうが正しいと思われがちなんです。地形が表現するというのは、いろいろな人たちが一般的に分かりやすい直接的な結びつきじゃない形で、そこに抑揚とブラックボックスみたいなものが入るので、地形と表現というのがどういう意味合いをもってここにいられているのかということ、小諸商業高校の窓から見える山陽を見るだけで、これが表現なんだろうなと分かると思うんですけども、関東平野のど真ん中で、というのがすごくあって、東も西も南も北も分からない場所に住んでる人には分からないんです。それをすでに武器として手に入れているのが皆さんだというのが大事になってきます。

キャッチフレーズ

唯一の透き通り、天然のキレイさで魅せる

小	諸	の	水	は	本	当	に	す	っ	き	り	し	て	い	て	飲	み	や	す	
い	。	浅	間	山	の	自	然	の	中	で	長	い	時	間	を	か	け	て	育	
っ	て	い	る	。	の	ど	を	通	る	と	き	気	持	ち	が	良	く	て	、	
運	動	の	後	な	ど	に	飲	む	と	最	高	で	、	友	達	と	分	け	合	
①	い	た	く	な	る	し	、	自	慢	し	た	く	な	る	水	で	す	。	そ	し
て	毎	日	の	暮	ら	し	の	中	で	そ	っ	と	元	気	を	く	れ	る	し	、
②	ず	っ	と	大	切	に	し	た	い	水	で	す	。	こ	れ	か	ら	も	自	然
の	あ	り	が	た	さ	を	感	じ	て	飲	ん	で	い	き	た	い	で	す	。	

2年2組 Tさん

講師コメント（ソトコト編集長 指出一正氏）

インティマシーというのですが、水と自分がいる環境に対する親しみみたいなものが入っている表現が連なっていて、とてもかっこいいと思いました。

①例えば、「運動の後などに飲むと最高で」というのは、きっと本当にそういう風を感じているのだろうと思いますし、「友達と分け合いたくなるし」という表現の仕方も水を分け合いたくなるというくらいに、水に関して友達と一緒に分け合いたくなるものの対象に入ってくるものが、たかが水、されど水みたいに書きがちなのだけれども、「水も友達とつなぐ大事なもの」という風に僕は受け止めたので、なんて優しい表現ができる人なのだろうと思いました。

②「毎日の暮らしの中で元気をくれるし」の間に「そっと」を入れたのも秀逸です。こうやってところどころで弱めているのですよ。弱める表現というのは、文章のことを感覚的に分かっていないと入れづらい。ブレーキを踏むのととても近いと思います。こうやって途中にはさみ込むことで文章のスピード感をずらすということが出来るのは、おそらくいっぱい友達とおしゃべりしたり、自分の好きなものを持っていたりするなかから生まれていくのだと思います。

キ ャ ッ チ フ レ ー ス

小 諸 市 民 じ ゃ あ 気 づ け な い ！
実 は 特 別 な 水 ！？

十	六	年	も	小	諸	に	住	ん	で	い	る	と	、	当	た	り	前	す	ぎ	
て	忘	れ	て	し	ま	う	け	ど	、	実	は	小	諸	の	色	々	な	所	に	
硬	水	、	軟	水	違	っ	た	水	が	あ	っ	て	小	諸	の	水	は	料	理	
を	美	味	し	く	す	る	。	水	だ	け	で	こ	ん	な	に	色	々	な	事	
が	変	わ	る	な	ん	て	話	を	さ	れ	た	と	こ	ろ	で	特	に	魅	力	
を	感	じ	ら	れ	な	い	贅	沢	で	そ	こ	ら	の	水	が	飲	め	な	く	
な	る	程	の	わ	が	ま	ま	な	体	に	な	っ	て	し	ま	う	程	恵	ま	
れ	た	環	境	で	使	わ	れ	て	い	る	実	は	仕	方	な	い	水	で	す	。

2年2組 Yさん

講師コメント (ソトコト編集長 指出一正氏)

文章と自分の発言したフレーズに齟齬がないんです。いつもこんなしゃべり方しているんじゃないのかなと思います。決定的な結論付けをしていないのがYさんの文章なんですね。

人は基本的に直線的に生きていないんですよね。推しのタイプも変わったりということをするんですけど、文章が千鳥足のような状態になっているフレーズがいくつか入っているんですが、これはセンスです。

①最後の「仕方ない水です。」も日本文学的です。元々文章のつながみみたいなのが上手なのかなと思います。

新しい文体になっているのかなと思いました。軽やかでかっこいい文章です。

キ ャ ッ チ フ レ ー ス

は っ き り と 味 が 分 か る
皆 が う な ず く 小 諸 の 水

私	は	飲	み	物	に	お	金	を	使	わ	な	い	。	「	ジ	ュ	ー	ス	あ
る	け	ど	い	る	？	」	と	聞	か	れ	て	も	「	水	で	い	い	や	」
と	こ	こ	数	年	答	え	て	い	る	。	理	由	は	、	蛇	口	か	ら	そ
の	ま	ま	飲	め	て	楽	だ	し	ジ	ュ	ー	ス	よ	り	う	ま	い	し	お
金	が	か	か	ら	な	い	か	ら	だ	。	こ	れ	だ	け	見	る	と	ど	こ
の	水	で	も	い	い	と	思	わ	れ	る	か	も	し	れ	な	い	が	明	ら
か	に	味	が	違	う	の	が	小	諸	の	水	な	の	だ	。	身	近	の	水
と	小	諸	の	水	を	比	べ	て	み	て	ほ	し	い	。	違	い	が	分	か
る	か	ら	。																

2年2組 Yさん

講師コメント (ソトコト編集長 指出一正氏)

非常に正統派で終わりにしています。途中が非常にエッセイストの状態です。会話文みたいなものを意識的に話したり、言葉にすることを得意としているのかなと思いますし、映画監督であった伊丹十三さんが食のエッセイを書いたりするときの、香りが似ているなど思いました。

①水でいいやというのは、よい言葉かもしれませんが、哲学的だなと思いました。お金がかからないというのもリアルなところを感じさせてくれるので、背伸びをしていないし文章が大人顔負けの表現がいくつか連なっていて、次が読みたいなど思わせるものです。